

# 5月 ねんちゅうだより



岐阜市大門町1番地 聖徳保育園

桜の花が舞い散り、若葉の緑が美しく、さわやかな風が心地よい季節になってきました。戸外に出ると子どもたちの元気いっぱい走る姿が見られたり、笑い声が響いています。その中で、子どもの育つ力を信じて、温かいまなざしで一人一人を見つめ受容し、励ましながら日々を大切にしていきたいと思います。遊びを通して、それぞれが自分の思いを通そうとすることで起きる衝突や、思い通りに遊べないといったことから、トラブルが起きやすくなります。保育士が仲立ちとなり、一人一人の気持ちを十分に受け止め相手に伝えていきたいと思います。

## ねらい

- 一人一人の思いを受け止め、保育士への信頼関係をもって過ごすことができるようにする
- 自分でできることに喜びをもち、身のまわりのことなどを自分でしようとする
- 保育士や友だちと触れ合いながら、好きな遊びを十分楽しむ
- 身近な春の自然に触れて遊ぶ楽しさを味わう



- 1日(金) こいのぼり持ち帰り
- 2日(土) 園内外消毒
- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 体育あそび
- 8日(金) 発育測定  
誕生児写真撮影

## 今月の予定

- 9日(土) 園内外消毒
- 10日(日) 母の日
- 11日(月) リズムあそび
- 12日(火) English Lesson
- 13日(水) 第1回保護者会委員会
- 14日(木) 体育あそび
- 15日(金) 避難訓練
- 16日(土) 園内外消毒
- 18日(月) リズムあそび



- 19日(火) English Lesson  
すくすく親子教室
- 21日(木) 体育あそび
- 22日(金) 誕生会
- 23日(土) 園内外消毒
- 26日(火) すくすく親子教室
- 28日(木) 体育あそび
- 29日(金) 本堂参拝
- 30日(土) 園内外消毒



## こどもの日

5月5日は「こどもの日」昔は男の子のお祝いの日でしたが、今は男女問わず子どもの成長をお祝いする日とされています。ジョウブ湯に入ったり、柏餅や、ちまきを食べて健康を願います。こどもの日にはぜひ、ご家庭でも昔ながらの行事を経験してみたいはいかがでしょうか。



## 箸の持ち方

なんとなく使えていても、変な癖がついていることもあります。良いお手本となるように大人も見直してみましょう。

### ○ポイント

- ① 上の箸…親指・人差し指、中指で挟む
- ② 下の箸…親指の根本。薬指の上に置く(この箸は動かさない)
- ③ 箸の先は開ける



難しい場合は、スプーンを正しく鉛筆持ちするところから始めましょう。家庭でトレーニング箸を使っている方は持参して頂いても結構です。その際は一声をかけていただくと助かります。

## 体育あそび、英語あそび



### 大好き！

年中組から体育あそびや English あそびが始まりました。体操服を着て登園すると「見て！体操服着てきたよ」「何するのかな楽しみだね」と嬉しそうに子どもたちと話している姿も見られます。体育の先生と一緒に体を動かして元気いっぱい遊んでいます。お家でも、体育あそびで行ったことを見せたり、頑張った出来事をお話するかもしれません。その時はできるようになったことを一緒に喜んでください。また、English あそびも始まり、「Hello！」と元気よく挨拶をする子どもたち。ゲームや歌をうたいながら楽しんでいます。

## 大人のマナー

### 見られていますよ

「できるようになりたい」「大きくなりたい」と願う子どもにとって、憧れる大人が側にいるということは幸福なことです。食卓において、大人が子どもに見せる大切なマナーは「楽しく、おいしく食べる」こと。もちろん、箸の持ち方や器の扱いも、子どもたちは大人のしぐさを見て、真似しようとするでしょう。そんな子どもたちの手本としては、食事ときのテレビやスマートフォンは不要かもしれません。大人のわたしたち自身がよいマナーで食事ができるよう、気をつけてみましょう。



## 子どもが元気に過ごすために

「おはよう」と元気に登園してくる子どもたちですが、5月はお休みが続き生活リズムが乱れて、園生活の疲れが出てくる時期です。早寝・早起きを心がけ規則正しい生活をしましょう。また、元気がなくて表情がさえないかったり、すぐにゴロゴロと横になるような時には、疲れていたり、体調が悪いのかもしれません。顔色が悪く(青白い)、元気がなくて歩くのを嫌がったりしているときは多い時は、貧血が考えられます。まぶたの裏を見て、白くなっていたら貧血の可能性もあります。顔色が悪くて、疲れやすく、午前中は調子が悪い、食欲が出ないなどの症状が見られると、自律神経失調症かもしれません。夜遅くまで起きていて、不規則な生活をしている幼児に多く見られます。

子どもは元気があればじっとしてないのが普通です。子どもの健康に気をつけ、いつも元気に過ごせるようにしましょう。